

■概要・注意

1. 布基礎の幅や土台の芯ずれなどにより設置できない場合があります。内法で設置必要寸法(平面図参照)の確保ができない場合本図にて詳細検討ください。ハッチング範囲内はシステムバスには干渉しません。
2. 基礎断熱材は本図網掛けの範囲内であれば設置可能です。
3. 配管のスペースを確保する必要があります。配管図により確認ください。

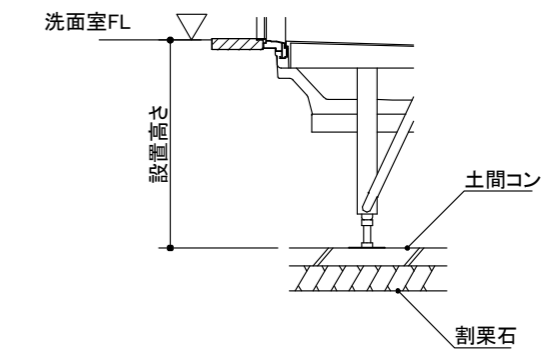
■設計上の注意

- ・システムバスの質量は、約1000kgとなります。これに十分な地耐力の基礎工事を願います。

●土間・根太設置仕様(ボルト脚仕様)

＜設置面＞

基礎には割栗石を敷き固めて、コンクリートを打ちます。



※ リフォーム現場で土間コンクリートが完全硬化するまでの養生時間を確保できない場合は、オプションの1階用脚ボルト受けを必ず手配してください。

＜設置高さ調整範囲＞

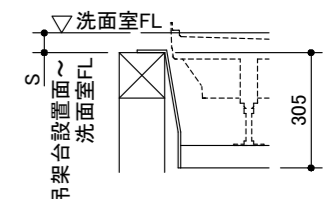
設置基準高さ	ドア段差5mm
550mm(1階用)	+50/-50
475mm(1階用)	+47/-38
300mm(1階用)	+37/-18

●吊架台設置仕様

＜吊架台の場合＞

吊架台のハンガー部分が管柱、間柱、筋交い金物等に当たらないように注意してください。

ドア種類	S 寸法
折戸・開戸	28~85
片引戸・3枚引戸	32~89



図面名称 システムバスNovum(戸建・浴槽パンなし仕様・ドア位置 A B E G) / 設置図(床下詳細)